



平成 25 年 9 月 20 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 キ リ ン 堂
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 寺 西 豊 彦
 社 長
 (コード番号 2660 東証第一部)
 問 合 せ 先 専 務 取 締 役 井 村 登
 (TEL. 06-6394-0039 (代表))

平成 26 年 2 月期第 2 四半期累計期間業績予想の修正に関するお知らせ

平成 25 年 4 月 1 日の決算発表時に公表いたしました平成 26 年 2 月期第 2 四半期累計期間 (平成 25 年 2 月 16 日～平成 25 年 8 月 15 日) の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 当第 2 四半期累計期間の連結業績予想の修正 (平成 25 年 2 月 16 日～平成 25 年 8 月 15 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (平成 25 年 4 月 1 日)	52,200	1,030	1,200	340	30.01
今回修正予想 (B)	51,773	870	1,059	456	40.33
増 減 額 (B-A)	△426	△159	△140	116	
増 減 率 (%)	△0.8	△15.5	△11.7	34.4	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 2 月期第 2 四半期)	51,126	668	847	531	46.86

2. 修正の理由

当第 2 四半期連結累計期間におきましては、業態間競争に勝ち抜く収益基盤の確立を図るため、既存店の活性化を推し進めるほか、調剤事業の推進 (調剤売上高の拡大) に努めてまいりました。

結果、調剤売上高の寄与に加え、PB 商品を中心としたカウンセリング販売の効果や季節商材の伸び等により、既存店売上高は前年同期比プラスに転換したものの、販促実施期間中の天候不順等の影響により客数が伸び悩んだことで、売上高は前回発表を下回る見通しとなりました。

さらに、コストコントロールに注力し、販売費及び一般管理費は計画を下回ったものの売上総利益の減少を補うには至らず、営業利益・経常利益ともに前回発表予想を下回る見通しとなりました。

また、四半期純利益は、特別損失の計上見込額が予想を下回ったことから、前回発表予想を上回る見通しとなりました。

- (注) 1. 通期連結業績予想につきましては、変更はございません。
 2. 当社は、平成 25 年 9 月 24 日に平成 26 年 2 月期第 2 四半期決算短信 (連結) 発表を予定しており、詳細につきましては、決算発表にてご報告させていただきます。
 3. 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上